



進路だより

福島県立いわき支援学校 進路指導部

第3号

令和5年 7月20日 発行

高等部2学年前期産業現場等における実習（校外実習）

高等部2学年は、6月26日(月)～7月7日(金)の10日間、「前期産業現場等における実習」を行いました。各企業・事業所での活動を通して、自分の得意なことや課題に気付くことができました。今回経験したことを、後期の実習や進路選択・決定に生かして欲しいと思います。進路選択や実習の目標は一人一人違いますが、「働く」意識を身に付けるための大切な学習の場になりました。なお、産業現場等における実習は、企業、事業所のご厚意により行われています。

<実習先・活動内容の一例>

種類別	企業・事業所名	活動内容
一般企業	とんかつまる兵衛 とまとランド	食事の提供、片付け 収穫、箱作り
就労継続支援A型事業所	Grow	弁当盛り付け、ハウスクリーニング
就労継続支援B型事業所	しおさい ひまわり共同作業所	ウエス作業、部費の組み立て 豆の選別、食器洗い
生活介護事業所	創造空間 チャレンジ・ド	モップ作り、植物の水やり 空き缶つぶし、音楽鑑賞



モップ作り(生活介護)



トマトの選別(企業)



ウエス作業(B型)



食事の提供(企業)



ハウスクリーニング(A型)

児童生徒・保護者の皆様

小・中学部段階からの計画的な進路に関する情報収集をお願いいたします。夏季休業期間中の事業所への見学等を希望される場合は、学校へお問い合わせください。

高等部1 学年前期産業現場等における実習 生徒の声

僕が校内実習で行った作業は、新聞紙バッグの棒作り、土台作り、新聞紙箱作り、校内清掃です。実習で頑張ったことは、床のぞうきんがけです。ぞうきんをきつくしぼって力強くふきました。実習で大変だったことは、一人でトイレ掃除をやったことです。デッキブラシでトイレの床をていねいにみがいて、ホースで水をまいて、水切りワイパーを使って水を残さずきれいに流しました。実習をやってみて分かった僕の課題は、①日によって作業にムラがあったこと、②あいさつをしっかりとってやること、③トイレの床掃除(ブラシ)をしっかりとすることの3つなので、これからは苦手を克服して元気に学校生活を送りたいです。
(高等部1年男子)



シュレッターがけ



新聞紙バッグ製作



校内清掃

高等部3 学年前期産業現場等における実習 生徒の声

私は、ヨークベニマル谷川瀬店に行きました。品出しや前出し、接客などの仕事をしました。実習の目標は、体調管理、「報・連・相(報告・連絡・相談)」をすることでした。商品の場所を覚えるのが難しかったですが、覚えられるように表示を見ながら前出しを頑張りました。「報・連・相」や体調管理が出来なかったのが、次の実習までに、体力をつけたり、「報・連・相」を意識した学校生活を送ったり改善して、実習にのぞみたいと思います。
(高等部3年男子)



品出し

私は、いわき学園で実習してきました。仕事内容は、防虫剤の袋詰めやサンプルはがしでした。実習の目標は「言葉づかいに気を付けること。ふざけないこと。一生懸命仕事をする事。」でした。実習中は、職員さんの話をよく聞き、仕事もしっかり覚えて、一生懸命仕事をする事ができました。次の実習でも、静かに集中して仕事に取り組むことができるようにがんばりたいです。
(高等部3年女子)



防虫剤の袋詰め